

野菜の生育状況及び価格見通し（平成27年11月）について
 （東京都中央卸売市場における主産地及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況
根 菜 類 (だいこん及びにんじん)	生育は順調。
葉 茎 菜 類 (はくさい、キャベツ等)	はくさい、ほうれんそう、ねぎ及びレタスの生育は順調。 キャベツは、9月上中旬の気温低下等の影響により、生育低下が発生したものの、回復傾向。
果 菜 類 (きゅうり、なす等)	生育は順調。
土 物 類 (ばれいしょ、さといも及びたまねぎ)	生育及び収穫は順調。

（各論）

品 目	主産地 〔※（ ）書きは 昨年11月の 入荷シェア〕	今 後 の 生 育 及 び 出 荷 見 通 し	価格見通し (平年(直近5か年平均)比)	
			11月前半	11月後半
だ い こ ん	千 葉(67%) 神奈川(14%)	・ 関東の産地において、生育が順調であることから、 <u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
に ん じ ん	千 葉(46%) 北海道(37%)	・ 関東及び北海道の産地において、生育が順調であることから、 <u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移

はくさい	茨城(83%) 長野(14%)	<ul style="list-style-type: none"> 前月は、<u>主要な産地</u>において、<u>生育が順調</u>であり、<u>出荷数量も十分</u>であったが、<u>直近5か年において安値で推移</u>したため、<u>価格の直近5か年の平均比</u>では、<u>高値水準</u>で推移。 11月も、<u>主要な産地</u>において、<u>生育が順調</u>であり、<u>出荷数量も十分</u>と見込まれるが、<u>直近5か年において安値で推移</u>したため、<u>価格の直近5か年の平均比</u>では、<u>前半は平年並み</u>、<u>後半は高値水準</u>となる見込み。 	平年並み で推移	高値水準 で推移
キャベツ	千葉(42%) 愛知(23%) 茨城(18%)	<ul style="list-style-type: none"> 11月は、産地が関東の高冷地から関東の平地及び東海に切り替わる時期。 前月は、<u>関東の高冷地、平地ともに</u>、<u>9月上中旬の気温低下等の影響</u>により、<u>生育低下が発生</u>したことから、<u>出荷数量が平年を下回った</u>ため、<u>価格は高値</u>で推移。 11月前半は、<u>関東の平地の産地</u>において、<u>出荷数量、価格ともに回復傾向</u>であるものの、<u>前月までの気温低下等による生育低下の影響</u>が残ることから、<u>価格は平年を上回る</u>見込み。 11月後半は、<u>関東の平地及び東海の産地</u>において、<u>11月後半の出荷分の生育が順調</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みに回復</u>する見込み。 	高値水準 で推移	平年並み に回復
ほうれんそう	群馬(42%) 茨城(16%) 千葉(12%)	<ul style="list-style-type: none"> 関東の産地において、<u>生育が順調</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
ねぎ	青森(17%) 秋田(13%) 茨城(11%)	<ul style="list-style-type: none"> 東北及び関東の産地において、<u>生育が順調</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
レタス	茨城(66%)	<ul style="list-style-type: none"> 関東の産地において、<u>生育が順調</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
きゅうり	埼玉(24%) 宮崎(19%) 群馬(18%)	<ul style="list-style-type: none"> 関東及び九州の産地において、<u>生育が順調</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移

なす	高知(53%) 福岡(14%) 栃木(11%)	<ul style="list-style-type: none"> 前月は、<u>四国の産地</u>において、<u>8月下旬以降の日照時間の減少等の影響により、樹勢が低下したこと</u>から、<u>出荷数量が平年を下回ったため、価格は高値で推移</u>。 11月は、<u>四国の産地</u>において、<u>樹勢が回復傾向であること</u>から、<u>天候が順調に推移すれば、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み</u>。 	平年並みに回復	平年並みで推移
トマト	熊本(30%) 千葉(21%) 愛知(13%)	<ul style="list-style-type: none"> 九州、関東及び東海の産地において、<u>生育が順調であること</u>から、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み</u>。 	平年並みで推移	平年並みで推移
ピーマン	茨城(45%) 宮崎(17%) 高知(11%)	<ul style="list-style-type: none"> 関東、九州及び四国の産地において、<u>生育が順調であること</u>から、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み</u>。 	平年並みで推移	平年並みで推移
ばれいしょ	北海道(98%)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道の産地において、<u>収穫が順調であり、収量が平年並みであること</u>から、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み</u>。 	平年並みで推移	平年並みで推移
さといも	埼玉(61%) 千葉(14%)	<ul style="list-style-type: none"> 関東の産地において、<u>生育が順調であること</u>から、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み</u>。 	平年並みで推移	平年並みで推移
たまねぎ	北海道(95%)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道の産地において、<u>収穫が順調であり、収量が平年を上回る</u>ことから、<u>出荷数量が平年を上回るため、価格は平年を下回る見込み</u>。 	安値水準で推移	安値水準で推移

注：「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。